（様式2） 実行計画管理シート

事業名	75	障害者理解促進・地域生活支援事業	部・課	福祉部　障害福祉室

総合計画との関係	基本目標等		健やかに、生きがいを持って暮らせるまち
	施策目標等		10　障害者が自立し、社会参加ができるまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		
総合戦略との関係	基本目標		
	施策目標		
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明		
	2016(H28)年度市政運営方針		
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	障害者が地域で安心して暮らせる環境をつくるため、障害者に対する理解を深めるための研修・啓発の充実を図る。また、障害者と地域との交流を促進するため、地域活動支援センターを拠点に、創作・生産活動の機会の提供のほか、相談支援等のサービスを行う。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		・障害者に対する理解を深めるための研修、講演会の実施 ・地域活動支援センターを拠点とした創作・生産活動の機会の創出、地域との交流促進、相談支援
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	・障害者に対する理解を深めるための研修、講演会の実施 ・地域活動支援センターを拠点とした創作・生産活動の機会の創出、地域との交流促進、相談支援
	実績（評価）	ほっこり枚方2016開催時に、「障害者権利条例と差別解消法を活かす・・・相模原事件を機に改めて障害者と社会を考える」をテーマに講演会を実施しました。（参加人数61名） 地域活動支援センターを拠点とした創作・生産活動では、手話講座やパソコン教室等の開催、園芸・お菓子作り等を行った。また、地域との交流促進、相談支援については、地域の民生委員等との連携や地域住民に対してサロン活動、サークル活動、レクリエーション行事等への参加を通してボランティア育成を行い、小・中・高校・大学等に障害当事者講師を派遣し、講義を行った。
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	地域活動支援センターを拠点とした創作・生産活動の機会の創出、地域との交流促進、相談支援が適切に行われているかどうかを検証する必要がある。		
今後の対応	障害者に対する理解を深めるための研修・講演会を実施し、地域との交流促進、相談支援が適切に行われているかどうかを検証した内容を踏まえ、より良い方向に地域活動支援センターを拠点とした創作・生産活動の機会の創出、地域との交流促進、相談支援を引き続き行う。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中		

関連指標

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
地域活動支援センター事業の利用者数	○		43082	44230	42632				43653	人
指標の説明										
障害者の日中活動や地域との交流の場である地域活動支援センターの利用者数			地域活動支援センターの利用者の相談に対応している。							

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	50	25	12				13
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）